

市報

# おぢや

2004.5月号

第803号



## 満開の桜の下で (船岡公園にて)

小千谷市誕生から50年・・・2～3

循環持続型農村都市共生地域をめざして・・・4～5

ファミリーサポートセンターオープン・・・6～7

行ってみませんか五辺の水辺・・・12

お知らせ(健康)・・・14～15

お知らせ・・・16～19

# 小千谷市誕生から50年



小千谷市誕生を祝う山車  
(昭和29年5月市制施行記念祝賀パレード)



## 市制施行50周年を迎えて

小千谷市長 関 広一

幾多の変遷を経て昭和29年3月に、小千谷市が誕生してから50周年を迎えることができました。

悠久の流れの中では、50年という歳月は瞬時の出来事でしょうが、激動の時代でもありました。戦後の復興を経て、経済最優先の高度成長時代、そしてバブルが弾けて景気低迷の現代へと移り変わる中におきましても、都市基盤や生活環境の整備、教育・文化、産業の振興など各分野において、小千谷市は着実に発展を遂げてまいりました。

これもひとえに、市民の皆様をはじめ先輩諸氏のご尽力の賜物と深く感謝を申し上げます。

私はこの市制施行50周年をひとつの契機といたしまして、新たな小千谷市の歴史を刻んでまいりたいと思います。その基礎となるのは小千谷の自然であり、人々の愛であります。天の恵みの自然を大切に、自然と人が共生しながら循環持続型のまちを構築していきます。それをつくりあげる源は、市民の皆様の情熱と優しさであります。

私にとりましては、皆様と一緒に市政発展のために努力し、汗を流せることは幸せであり誇りでもありません。これからも、小千谷市発展を夢みて皆様とともにがんばりましょう。

## 50年のあゆみ

ここで改めて小千谷市が歩んだ50年を振り返ってみました。

- 昭和29年 3月 小千谷町、城川村、千田村が合併、市制を施行。
- 5月 川井村を合併。
- 8月 国鉄魚沼線開通。
- 11月 東山村(木沢、峠を除く)、六日市村の横渡、浦柄を合併。
- 昭和30年 1月 岩沢村、真人村を合併。
- 10月 市報おぢや創刊号発行。
- 昭和31年 3月 三島郡片貝町を合併。
- 昭和32年 9月 小千谷学生寮(東京都杉並区)完成。
- 昭和34年 8月 消防本部・消防署設置。
- 昭和35年 3月 上水道事業完成。
- 5月 旭橋架替工事完成。
- 10月 小千谷駅舎完成。
- 昭和三十六年 9月 第二室戸台風で大きな被害。
- 昭和38年 2月 38豪雪で自衛隊が救援に来市。
- 昭和39年 8月 山本山放牧場完成。

- 6月 新潟地震発生。
- 8月 故西脇清三郎、西脇順三郎両氏名誉市民となる。
- 昭和40年 3月 小千谷市民体育館完成。
- 昭和44年 11月 小千谷市役所の新庁舎が城内2丁目に完成。
- 金子鋭、佐藤弥太郎両氏名誉市民となる。
- 昭和47年 3月 消防庁舎完成。
- 昭和48年 12月 市民会館完成。
- 昭和51年 2月 久保田三知男選手インスブルック冬季オリンピック大会出場。
- 昭和52年 3月 勤労青少年ホーム完成。
- 6月 白山運動公園野球場オープン。
- 昭和53年 3月 市立図書館完成。
- 勤労者体育センター完成。
- 11月 小千谷駅前広場完成。
- 昭和54年 8月 市制施行25周年記念式典で克雪都市宣言、健康づくり都市宣言を行う。
- 昭和55年 2月 久保田三知男選手レークプッシュド冬季オリンピック大会出場。
- 3月 市民憲章「小千谷市民のねがい」制定。

- 昭和56年 2月 38豪雪をしのぎ、20年豪雪に迫る大雪。(最積雪深塩谷5メートル10センチ)
- 12月 白山運動公園陸上競技場完成。
- 昭和57年 3月 関越自動車道越後川口〜長岡間開通。
- 昭和58年 7月 総合産業会館サンプラザオープン。
- 塩谷トンネル開通。
- 小千谷大橋開通。
- 10月 小千谷駅前地下道完成。
- 昭和59年 8月 市章・市旗を制定。
- 市花に「すいせん」を制定。
- 昭和60年 6月 名誉市民故西脇順三郎詩碑除幕。
- 昭和61年 10月 国道17号小千谷バイパス開通。
- 11月 十二平トンネル開通。
- 昭和63年 10月 白山運動公園多目的広場完成。
- 平成元年(昭和64年) 10月 錦鯉の里が完成。
- 平成2年 5月 妙見堰竣工。
- 平成4年 6月 非核平和都市を宣言する。
- 11月 総合福祉センター「サンラックおぢや」が完成。
- 平成5年 11月 「越の大橋」開通。

- 平成6年 10月 川井大橋開通。
- 平成8年 8月 総合体育館オープン。
- 12月 地域間交流センター「ちぢみの里」オープン。
- 平成9年 7月 市民プールがオープン。
- 平成10年 11月 国道17号バイパス全線開通。
- 平成12年 2月 学校給食センター完成。
- 4月 地域福祉センターみなみオープン。
- 平成13年 3月 知的障害者授産施設ひかり工房完成。
- 8月 プロ野球名球会による指導者研修会、野球教室開催。
- 平成14年 2月 井佐英徳選手ソルトレークシテイ冬季オリンピック大会出場。
- 3月 東小千谷配水池完成。
- 10月 子育て支援センター「わんパーク」オープン。
- 平成15年 3月 NHK連続テレビ小説「こころ」が小千谷を舞台の一つとして放送開始。
- 6月 市制施行50周年記念事業「NHKのど自慢」の公開生放送開催。
- 平成16年 3月 堆肥センター完成。

# 「いのちとくらし」を育む

## 循環持続型農村都市共生地域をめざして

地域の資源・環境を総合的に整備し、「食と人と農」を活用した活気のある地域づくりをめざします。事業の期間は、平成16年度から10年間とし、短期・中期・長期に分けて実施します。

農都共生事業は大きく分けると3つに分けることができます。

### 都市との交流・共生の推進

都市と農村が「人・モノ・情報」によりお互いに交流する農村都市共生地域づくりに取り組み、元気になる地域をめざします。

小千谷市の特徴を活かした農業・農村体験を通じ、農村生活を願う都会の人たちを農業の新しい担い手として迎え入れ、都市との交流・共生を進める体制を創ります。

具体的には、クラインガルテン（簡易宿泊施設付きの滞在型市民農園）の整備、日帰り型市民農園の整備を行います。クラインガルテンは、塩殿地区に30区画、

1区画300㎡に滞在型の市民農園でラウベ（延床面積約40㎡）という宿泊可能な簡易施設が各区画に付きます。

日帰り型市民農園整備は塩殿地区に1区画50㎡、104区画の農園整備を行います。

白山地区では、1区画50㎡、151区画の農園整備を行います。堆肥堆積場や用水池なども整備し、快適に農業を営める環境を創ります。この他に、農業体験農園やオーナー農園などを整備し、農村での生活を望む人たちにそのきかけとなる場を提供します。

### 地域複合アグリビジネスの構築

直売所や農産物加工施設を整備し、自分で生産した

農産物を販売したい、生産した農産物で加工品をつくりたいという人たちの生きがいの場づくりをめざします。また、様々な団体と協働することにより、新たな雇用を創り出し、女性や高齢者の社会参加を図ります。

地域複合アグリビジネスとは農業を基本に、「安心・安全な食」を提供する加工と観光とが結びついて、総合的な産業の育成を図ることです。

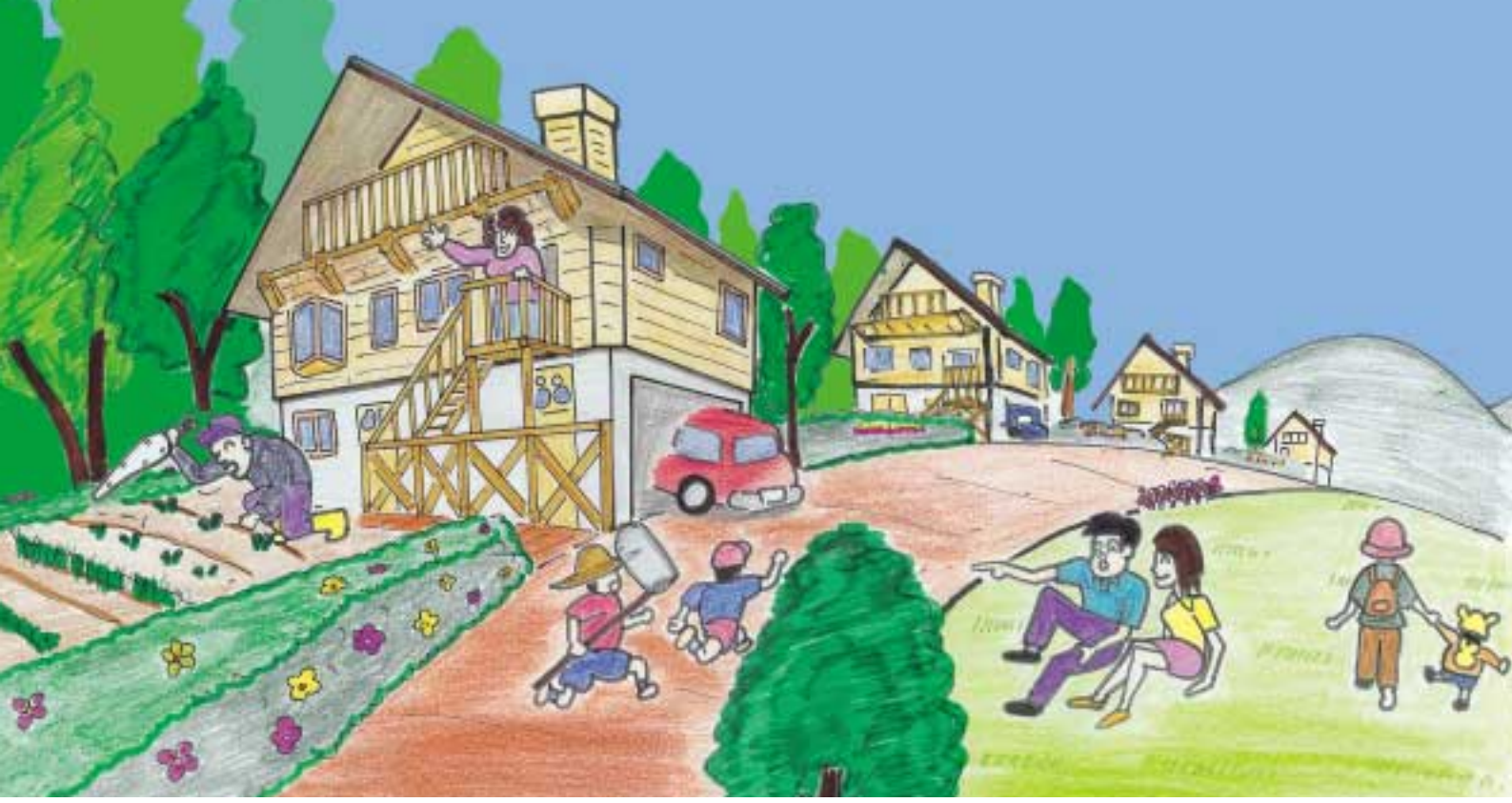
### 農村生活環境整備

農村での生活を望む人たちに定住への途を創り出すため、緑豊かな田園住宅を整備します。塩殿田園住宅は、1区画約200坪の宅地を30区画造成し、分譲します。

また、ばば清水の水辺環

クラインガルテン(簡易宿泊施設付きの滞在型市民農園)の建設が予定される塩殿地区





クラインガルテンのイメージ図

小泉首相から特区の認定を受ける  
関市長



## おぢや農都共生特区

農村と都市が共に力を出し合い、協力して元気なまちづくりをするために、農業の現状から考えると、耕作放棄地や遊休農地を有効活用し、農業の新しい担い手への途を開く取り組みが必要になります。この小千谷市全体で行う地域活性化の取り組みを「おぢや農都共生特区」といい、国から認定されました。特区の特例により、株式会社やNPO法人などが主体となり、耕作放棄地を創意工夫して利用し農業経営に参入できるようになりました。

■名称／おぢや農都共生特区

■範囲／小千谷市の全域

■認定日／平成16年3月24日

■特定事業／農地貸し付け方式による株式会社などの農業経営への参入が容認されます。

・地方公共団体または農地保有合理化法人による農地または採草放牧地の特定法人への貸し付け事業が可能になります。

進 ◎塩殿地区における事業推進  
本年度の農村都市共生事業として2億4000万円を計上しています。本年度は次の6点に取り組みます。

### 本年度の取り組み

環境整備・郡殿の池の環境・景観の整備、高齢者、障害者の交流の機会拡大や社会的自立支援のための福祉農園の整備を進めます。

- ◎田園住宅用地・計画エリア内用地取得整備
- ◎クラインガルテンの用地整備
- ◎日帰り型市民農園等の用地整備
- ◎白山地区における事業推進
- ◎日帰り型市民農園整備計画作成
- ◎事業推進のための住民活動への支援事業
- ◎NPO法人の採草放牧地の活用
- ◎都市との交流事業
- ◎山本山アート制作展



山本山にじゃがいもを植えるNPO

# ファミリー・サポート・センターオープン



提供会員伊東さんの家庭で子どもたちと楽しく遊ぶ、依頼会員山田さんの二男晃夢くん

小千谷市ファミリー・サポート・センターが4月1日(木)、子育て支援センターわんパーク内にオープンしました。ファミリー・サポート・センターは、「子育ての援助を受けた人」(依頼会員)と「援助を行いたい人」(提供会員)を会員とする有償ボランティア制度です。在宅で子どもを預かることにより、共働きの人の仕事と育児の両立や子育てに専念している方のリフレッシュなど子育てを支援します。

この制度についてアドバイザーの松村雅子さんにお尋ねしてみました。また、すでにこの制度を利用されている依頼会員と提供会員のお二人にお話を伺いました。



松村アドバイザー

早朝などは600円です。  
また、交通費やおやつ代がかかる場合もあります。

Q 仕事をしていないと利用できないのですか。  
A 早朝などは600円です。また、交通費やおやつ代がかかる場合もあります。

Q ファミリー・サポート・センターを利用するにはどこで相談したらよいのでしょうか。  
A 本町の子育て支援センター「わんパーク」内にあります。わんパークに来た時に職員に声を掛けてください。

Q 提供会員と依頼会員で事前に顔合わせ、打ち合わせを行っていただいたあとで初めて預かりをします。面倒に感じませんか。  
A 提供会員と依頼会員で事前に顔合わせ、打ち合わせを行っていただいたあとで初めて預かりをします。面倒に感じませんか。

Q 子どもを預けるかもしれないので依頼会員になりたいのですが。  
A はい。いつでも受け付けていますので、ファミリー・サポート・センター(☎81・7587)にご連絡ください。受付時間は平日の午前9時30分～午後6時です。

Q ファミリー・サポート・センターの利用料金を教えてください。  
A 基本的には1時間あたり500円です。休日、

Q なぜ会員にならないと利用できないのですか。  
A 提供会員と依頼会員で事前に顔合わせ、打ち合わせを行っていただいたあとで初めて預かりをします。面倒に感じませんか。

Q 子育てのお手伝いをしたいのですが。  
A ありがとうございます。毎年数回の会員養成講座を開催する予定です。次回は夏ごろを予定していますが、前もってご連絡いただければ、センターから案内を差し上げますので、気軽にご連絡ください。

基本的には1時間あたり500円です。休日、

面倒に感じませんか。

気軽にご連絡ください。



市制50周年

50人に

聞きました

## 小池 司さん、万智さん（日吉2）

（4月29日信濃川河岸段丘ウォーク参加者）

小千谷市制施行50周年については知っていました。5月12日の市制施行記念式典で小千谷小学校5年生の娘が「山あり、河あり」の歌を合唱することになっています。

「小千谷」と聞いてイメージするものといえば、「山本山」でしょうか。我が家では「菜の花」「ひまわり」「スキー」とよく行きます。この信濃川河岸段丘ウォークも今日がちょうど10回目の参加でメダルをいただきました。小千谷について思うこととして、合併をしない道を選んだということに賛成です。私は市外に勤めていて、合併によるマイナス面が多いと感じています。今後も独自の道を貫いて行ってもらいたいと思います。

小千谷市は住むのによい環境にあると思います。この状態がこれからも続くようにして欲しいと思います。



## 中嶋晃一さん、雅子さん（若葉2）

（4月29日山本山菜の花畑にて）

小千谷市制施行50周年については市報で知っていました。

小千谷をイメージするものとしては、晃一さん＝「錦鯉です」雅子さん＝「私は三条市出身なので小千谷といえば豪雪のイメージがありました、住んでみるとそうでもありませんでした」

小千谷の好きなところとしては、晃一さん＝「素朴なところが好きです。あまりメジャーではないけれど、けっこう良い所が多いと思います。」雅子さん＝「おぢやまつりはみんな参加しているという感じで良いと思いました」晃一さん＝「市に対しては、考えてみましたが特に不満はありません」

これからも残して欲しいものとしては、「小千谷という名前です」（晃一さんがじっくりと考えて答えてくれました。）



※このコーナーでは、小千谷と聞いてイメージするもの、小千谷の好きなところ、市に望むことなどについてお聞きします。

依頼会員 山田真由美さん（城内2）



日曜日に仕事があるため、5歳になる晃夢を伊東さんに預けています。最初は少し心配もありましたが、事前の顔合わせで、伊東さんにお会いし、安心して見ていただいています。

もう親の心配もよそに、子どもの方はすっかり慣れていきます。

これからも月2回程度の利用を考えています。私たちのように働いている主婦にとって、ファミリー・サポート・センターは「心強い助っ人」という感じです。

提供会員 伊東晴代さん（桜町中）



我が家には4人の子どもがいて、近所の子がいつも遊びに来たりしていますので、1人や2人子どもが増えてもそれほど変わらないという感じで、提供会員をしています。

晃夢くんに対してもお客さん扱いをせずに、大勢の中で楽しく過ごしてもらいたいと思っています。危険のないように気を付けていますが、できる限り子ども同士で自由に遊ばせるようにしています。



### 牛の角突き、開幕から大観衆

小千谷闘牛場で5月3日(祝)、牛の角突きが開幕し、約3000人の大観衆で埋まりました。激しい両牛のぶつかり合いや走り回る猛牛を勢子たちが捕まえるたびに観衆から大きな声援や拍手が送られていました。

会場では取り組みの前に今年できた「おぢや牛角突音頭」が流されました。この音頭は闘牛を飼育している83歳の廣井貴一さん(蘭木)が作詞し、作曲と歌は廣井信一さん(小栗山)によるもので、今後も闘牛場の雰囲気盛り上げてくれる名物となることでしょう。



### 春の風物詩錦鯉の初市

小千谷の春の風物詩錦鯉の初市が4月26日(月)山寺の(有)都屋商店でありました。今年はコイヘルペス病(KHV)の予防対策に万全を期して、ビニール袋に入れての出荷となりました。また、県内のものみ出荷を受け付ける措置がとられましたが、舟数は昨年比べて、わずかに少なただけで、相場も高く関係者に期待を持たせるものとなりました。

なお、この錦鯉の市場はJA越後おぢや(岩間木)でも4月30日(金)に始まりました。



### 越後立て鯉展示観賞会盛況

越後立て鯉展示観賞会が4月17日(土)、18日(日)総合体育館(第1駐車場脇)で開催されました。真鯉コイヘルペス病の問題で錦鯉の移動自粛の期間もあり、当初開催も心配されましたが、168尾の出品がありました。

販売件数も例年に比べ遜色なく、活気あふれるものとなりました。

なお、同会場では全国錦鯉振興会主催の第22回錦鯉全国若鯉品評会も開催され大勢の人で賑わいました。



### いきいき津山つむぎ隊の交通安全訪問

4月8日(休)津山町で、小千谷警察署・小千谷安全協会・津山町町内会(老人会・安全協会役員)・小千谷市による高齢者が住む家庭への交通安全訪問が行われました。これは、津山町が高齢者の交通安全モデル地区に指定されたことによる活動の一つで、「いきいき津山つむぎ隊(高齢者交通安全訪問隊)」と名付けられました。つむぎ隊のみなさんは、5班に分かれて各班10件程度の家庭を回り、パンフレットなどを配布しながら、交通安全を呼びかけました。



## 桜の下で船岡公園まつり

4月17日(土)、18日(日)を中心に 船岡公園まつりの行事が行われました。今年から例年の5月の連休から桜の開花時期に合わせて開催されることになりました。天候にも恵まれ大勢の家族連れが桜の下のまつり行事を楽しみました。



船岡公園山頂の夜桜



人気を集めた特捜戦隊デカレンジャーショウ



船岡山の山頂は家族連れでいっぱい



### おめでとう！成人式

5月3日(祝)成人式が市民会館で行われました。式典では関市長から「みなさんは、市制50周年の記念すべき年に成人を迎えられました。小千谷市は市町村合併において、自立の道を選択しました。これからは小千谷市に住んで良かった、小千谷市がふるさとで良かったと思えるまちづくりを行いたい。そのためにはみなさんの斬新な発想と勇気ある行動力が必要になります」とメッセージが送られました。

なお、今年市内で成人を迎えた対象者は532人でした。



### 信濃川河岸段丘ウォーク1480人が参加

みどりの日の4月29日第17回信濃川河岸段丘ウォークが開催され1480人が50kmのAコースから12kmのFコースの6コースに分かれ参加しました。

朝から晴天に恵まれたこともあって、12kmのFコースには大勢の家族連れの姿が見られました。

それぞれのコースの参加者たちは山本山調整池や信濃川の風景、ちょうど見頃になった菜の花畑などに目をやりながら、さわやかな汗を流していました。

# 県指定文化財「郡殿の池」

「郡殿の池」が県指定文化財になったことを先月号でお知らせしました。

このコーナーでは「郡殿の池」について、さらに詳しくご紹介します。

吉谷地内にある郡殿の池は、市街地から南西に約4キロメートルの山間地にあり、標高230メートル、面積約70アールの小規模な池です。しかし、このような低地の池で“浮島”が形成されることは県内では珍しく、鈴木牧之の北越雪譜にも、「小千谷より西一里に



貴重な自然が残る美しい郡殿の池

芳谷村といふあり、こゝに郡殿の池とて四方二三町斗の池ありて浮嶋十三あり。晴天風なき時日出れば十三の小嶋のおの離散して池中に遊ぶが如し、日入れば池の正中にあつまりて一ツの嶋となる。此池に種々の奇異あれども文多ければしるさず。羽州の浮嶋はものにも記して人の知る処なれど、此うきしまはしる人まれなり。」と紹介されています。この浮島は、尾瀬（標高約1400メートル）や霧ヶ峰（同1700メートル）や

（ル）の高層湿原にある浮島とはできかたが異なりますが、浮島上の植物については共通な種類が多く確認されています。その代表的なものとしては、ヤマドリゼンマイやレンゲツツジ、ミツガシワなどです。中高層湿原



四季折々の植物が見られる郡殿の池

に良く見られる植物が、この低地の池に生育していることも大変珍しいこととされています。

さらに、30種を超えるトンボを観察できる場所でも

あります。そのなかでも関西方面に主に生息しているマダラナニワトンボは、県内で最初にこの池で発見された大変珍しいトンボです。また、オゼイトトンボやカラネトンボなどの北海道や東北地方、高山地域に生息するトンボも観察されています。

県文化財として指定され

## いかとレタスの酢味噌和え

### ■材料（4人分）

いか1パイ、グリーンウェーブレタス2個、味噌大さじ1 1/3、砂糖小さじ2、酢大さじ1、酒大さじ2、塩少々

### ■作り方

- ①いかはよく洗い皮をむき7～8mm巾の輪切りにし、足も食べやすく切る。
- ②熱湯に酒と塩を入れ、いかをサッと茹でてザルにあげ、水気をきって冷ます。
- ③レタスはよく洗って芯をとり、食べやすい大きさに手でちぎり塩をふってしんなりさせ、水気をとる。
- ④酢味噌の材料を合わせ②、③を和える。

### ■栄養価（1人分）

エネルギー77kcal、たんぱく質10.8g、脂質1.1g、塩分0.9g

（調理：小千谷市食生活改善推進委員）



# わたしたちのがっこう

## 池ヶ原小学校

学区スキー大会での雪上綱引き。  
みんな出力を合わせてオーエス！  
オーエス！



や文化祭、スキー大会を地域の人と一緒にやっています。その中で一番心に残ったことはスキー大会です。スノーフラッグでは、3回戦で負けてしまつて残念だったけど、楽しく出来てよかったです。



ぼくたちの池ヶ原小学校では、運動会

3年 樋口桂之さん



私は昔の遊びの勉強でお手玉名人になりました。

3年 大淵愛さん



私は、総合学習で池ヶ原の自慢を調べました。

4年 村山幸恵さん

名人になるために、地域の老松会のお手玉名人に教えてもらいました。名人のおばあさんは、とても優しくお話を聞かせてくれました。50回連続でできました。名人の方、ありがとうございます。

池ヶ原の方にインタビューしたら「お米がおいしいことが自慢だよ」と言っていました。本当にやわらかくておいしいお米です。今年も、私たちもお米づくりに挑戦します。がんばるぞ！



エゾイトトンボ



石に止まるまるコサナエ

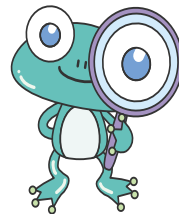
たのは、このような“学術的”に貴重な自然が残っているからですが、これとは別に、昔から人々の生活と

密接なつながりをもっていました。この池にまつわる竜神伝説やおいよ伝説は、この池が水神の信仰対象で

あったことを物語っており、日照りの年の雨乞いの際には周りの村々はもとより、かなりの遠方からも水もらいにやってきて、この水で雨乞いの祈祷を行ったといわれています。現在は、池のほとりに弁財天を祀る御堂があり、毎年6月18日と10月18日に大祭が行われています。

■小千谷市社会教育課記  
■参考文献「小千谷市史」「北越雪譜」「小千谷の自然」「郡殿ノ池の自然」

ちぢみの里の利用券が当たる  
**広報クイズ**  
解答をはがきでお送りください。正解者の中から、抽選で3人にちぢみの里の利用券を贈呈します。市報おぢやの感想もあれば担当はうれしいのですが...



問題 船岡公園まつりでは4月18日(日)の「特捜戦隊〇〇〇〇〇〇ショー」が大変な人気でした。さて、この悪と戦う正義の味方は何という名前でしょうか。

- ①ゴレンジャー
- ②デカレンジャー
- ③アパレンジャー

応募先 〒947-8501 小千谷市役所総務課広報広聴係あて(住所不要)  
締切 5月24日(当日消印有効)  
4月号の答えは、②エンデバー号でした。抽選の結果次の方が当選しました。  
石曾根悠斗さん 瀬沼マスさん 野中美子さん

行ってみませんか！

人と自然がふれあう空間

# 五辺の水辺

## 主なスポット

### ● 展望台

水面全体が一望できる展望台があり、野鳥の観察などができます。

### ● 突堤

左岸側の散策路から水辺に突き出た突堤が3箇所あり、観察や釣りに絶好のポイントです。

### ● 湿地散策路

湿地の中を散策でき、水草や魚の観察はもちろん釣りのポイントでもあります。

### ● 導水路

五辺の水辺に信濃川から水を引く水路で、水辺で遊べる親水空間としての機能も備えています。



たくさん  
の鳥や昆虫、  
植物などが  
観察できる  
自然あふ  
れる五辺の  
水辺

「五辺の水辺」は妙見堰ができたことよって生まれた自然いっぱい  
の河川空間です。五辺・高梨の信濃川左岸に位置し、その延長は1.2kmに及んでいます。

4月21日(水)竣工式が行われ、関係者によるテープカットが行われました。

五辺の水辺には、たくさん  
の鳥や昆虫、植物などが  
観察できるほか、自然の中  
でスポーツや水遊び魚釣  
りも楽しめます。



関係者によるテープカット



■ 問い合わせ／国土交通省北陸地方整備局信濃川河川事務所  
32・3020



## 市制50周年 思い出の写真



## 市制施行記念祝賀パレード

(昭和29年5月6日)

写真提供と話

渡邊重喜さん(四ツ子)



昭和29年5月6日小千谷市の誕生を祝って、市制施行記念祝賀パレードが盛大に行われました。このとき各町内や職場から多くの山車が繰り出されました。四ツ子町内は「宝船」を作り、千谷とともに農村部を代表したような形で参加しました。

山車の製作には当時の青年団が力を合わせてあたりました。この宝船には「農芸丸」と書かれていて、米俵が積まれています。船の帆は白い布でつくりました。山車の後にはお囃子の行列が続きました。

旧市役所のベランダから参加したそれぞれの山車の審査が行われました。このパレードはきわめて盛大で、町から市になった喜びで、みんなが「万歳！万歳！」と喜びの声を上げていたことが思い出されます。

私は3回にわたり町内会長を務めました。これが最初のときのことで、印象深く今も記憶に残っています。

※市では小千谷市制50年の歴史を伝える写真を貴重な写真をお持ちで、このコーナーに登場して下さる方を募集しています。連絡がありしだい広報広聴係がお伺いします。

## うぶごえ教室

- 日時／6月16日(水)、午前9時～正午
- 対象／妊婦、1歳未満の子どもの母親など
- 会場／健康センター
- 内容／母乳育児と妊娠中、産後の過ごし方などについて・料理実習、会食交流会
- 持ち物／母子健康手帳・エプロン、三角布
- 参加費／無料
- 申込／6月11日(金)まで お子さん、ご夫婦一緒でも参加できます。



## 思春期保健電話相談

思春期の性や体の悩み、性感染症、避妊、不妊、その他に更年期障害などについて、思春期保健相談士が、相談をお受けします。また、来所相談にも応じます。

- 日時／6月26日(土)、午後1時～4時
- 受付／健康センター ☎83-3640

## 心の健康相談

心が沈みがち、元気が出ない、眠れない、アルコール依存、家庭内暴力などでお困りの方の相談を精神科医師がお受けします。

- 日時／6月18日(金)午後1時30分～3時
- 会場／健康センター
- 申込締切／6月17日(木)

## お年寄りの心の相談会

物忘れがひどい、ボケ症状などでお困りの方やその家族の相談を精神科医師が無料でお受けします。

- 日時／6月21日(月)午後1時30分～3時30分
- 会場／健康センター
- 申込締切／6月18日(金)
- ☎ 8 3 - 3 6 4 0



## 献血バスゆうあい号

### 全血献血

- 期日／6月2日(水)
- 時間・会場／▽午後9時30分～午後3時30分、エヌエスアドバンテック(株)
- 期日／6月30日(水)
- 時間・会場／▽午前9時30分～午後3時30分、新潟三洋電子(株)

## 乳幼児の健康診断

会場は健康センターです

### 4カ月児健康診査

- 日時／6月3日(木)、午後1時～1時15分受付
- 対象／平成16年1月生まれ
- 持ち物／バスタオル、母子健康手帳、替えオムツ
- その他／離乳食講習会を同時実施

### 10カ月児健康診査

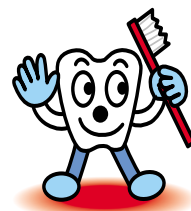
- 日時／6月2日(水)、午後1時～1時15分受付
- 対象／平成15年7月生まれ
- 持ち物／母子健康手帳、替えオムツ
- その他／離乳食後期の講習会を同時実施

### 1歳6カ月児健康診査

- 日時／6月23日(水)、午後1時～1時20分受付
- 対象／平成14年11月生まれ
- 持ち物／母子健康手帳、替えオムツ
- その他／歯科検診を同時に行いますので、歯をみがいてください。

### 2歳児歯科検診

- 日時／6月24日(木)、午前9時～9時10分受付
- 対象／平成14年5月生まれ
- 持ち物／母子健康手帳、お子さんの仕上げみがき用歯ブラシ
- その他／幼児食講習会と歯科衛生士によるブラッシング指導があります。



### 3歳児健康診査

- 日時／6月30日(水)、午後1時～1時20分受付
- 対象／平成13年5月生まれ
- 持ち物／目と耳のアンケート、母子健康手帳
- その他／尿検査、歯科検診を同時に行います。歯をみがいてください。また、会場で採尿しにくいお子さんは、清潔な容器に入れてお持ちください。

\* 神経芽細胞腫検査の休止に伴い、これまで4カ月児健診で配布していた検査セットは今後行いません。

\* 発熱など、普段と違う症状のあるお子さんは、翌月の健診日においてください。

# 健康 の情報

## 6月の予定



### 胸部レントゲン検査・基本健康診査日程表

対象	月日	受付時間	会場
上沢、本村、万年、栗山、千三、源藏山、石名坂、中山	6.14(月)	9:30~11:00	真人住民センター
		13:00~14:30	
川井本田、新田、真血	6.15(火)	9:30~10:30	川井コミュニティセンター
		13:00~13:30	大池ふるさとセンター
大崩、池之平	6.15(火)	14:30~15:00	冬井集会所
冬井、戸屋			
第一区、町中、山谷、市ノ口	6.16(水)	9:30~11:00	岩沢林業会館
		13:00~13:30	
内ヶ巻	6.16(水)	14:30~15:00	内ヶ巻集落開発センター
田代、小土山、外之沢		9:15~9:30	三興生活改善センター
岩山、池ノ又	6.17(木)	10:15~10:45	岩山、池ノ又集落センター
		13:30~14:30	克雪管理センター
細島、坪野上、芋坂、時之島	6.18(金)	9:00~11:00	小栗田多目的集落センター
小栗田		13:00~14:00	

### 胃集団検診日程表

対象	月日	受付時間	会場
山本	6.3(木)	7:30~9:00	山本山振興会館
三仏生	6.3(木)	8:00~11:00	三仏生多目的センター
五辺、高梨	6.28(月)	8:30~11:00	高梨振興会館

### 子宮がん・乳がん検診日程表

対象	月日	受付時間	会場
城川地区、千田地区、川井地区、東山地区、岩沢地区	6.7(月)	13:45~14:30 外科外来の前で 両検診を同時に 受け付けます。	小千谷総合病院
	6.14(月)		
	6.21(月)		
	6.28(月)		
城川地区、千田地区	6.7(月)	13:30~14:00 総合受付の前で 両検診を同時に 受け付けます。	魚沼病院
	6.14(月)		
	6.21(月)		
	6.28(月)		
城川地区、千田地区	6.1(火)	9:00~12:30 15:00~17:30 両検診を同時 に受け付けま す。	森平レディス クリニック
	6.4(金)		
	6.8(火)		
	6.11(金)		
	6.15(火)		
	6.18(金)		
	6.22(火)		
	6.25(金)		
6.29(火)			

### 各種検診のご案内

指定された日時、会場で受診できない方は、都合のよい会場で受けてください。

受診通知書が届いていない方で、受診を希望する方は、健康センターにご連絡ください。

### 胸部レントゲン検査（結核定期健康診断）

結核予防法で受診が義務付けられています。職場・学校・病院などで検査を受ける機会のない方は受診してください。

■対象／16歳以上（学生を除く）

■料金／無料



### 基本健康診査

生活習慣病予防のため、年に1回は健診を受けましょう。

■対象／16歳以上

■検査項目／計測・尿検査・問診・血圧測定・診察・血液検査・心電図・眼底検査

■料金／無料

### 胃集団検診

■対象／40歳以上の方

■料金／1,000円（70歳以上になる方は無料）

■大腸がん検診を希望する方は、胃検診会場でお申込ください。容器を配布します。

### 子宮がん・乳がん検診

必ず個人通知が届いてから受診してください。指定された日が都合の悪い方は、日程表の日時にお出かけください。

■日時／表のとおり

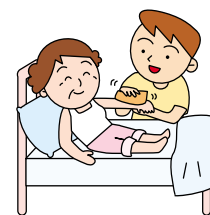
■対象／30歳以上の女性、

■料金／子宮がん1,000円・乳がん300円(今年度70歳以上の方は無料)

■その他／申し込みをされていなくて、検診を希望される方は、健康センターへご連絡ください。

### 脳卒中後遺症者家族のつどい

脳卒中後遺症をもち、生活されている方のご家族を対象に開催しています。こんなことで悩んでいる、他の人はどうやって介護しているのだろう、こんな思いをみんなと語り合いませんか。申込は不要です。当日会場へおいでください。



■日時／6月7日(月)午前9時30分~11時

■会場／健康センター

■内容／座談会

## 農都共生全国フォーラム参加者募集

農林課農都共生推進室 ☎83-3510

農村と都市とが相互に交流するしくみ作りをすすめるため、農都共生全国フォーラムが開催されます。ぜひ、ご参加ください。

- 日時／5月21日(金) 午後1時30分～5時
- 会場／JA越後おぢや「グリーンパーク」
- テーマ／農林一体の地域づくりをめざして
- 内容／
- 基調講演「半農半X」で地域を再生しよう  
講師高野孟さん(インサイダー編集長)
- 政策説明／林野庁計画課森林総合利用・山村振興室長 今井良伸さん
- 農業特区認証取得自治体からの提案と討論  
小千谷市、山梨県小淵沢町、山口県豊田町
- 参加費／1000円
- 定員／100人
- 交流会／フォーラム終了後交流会を行います。会費5000円
- 申込・問い合わせ／農林課農都共生推進室  
☎83-3510 FAX83-5744

## 自然観察教室参加者募集

社会教育課 ☎82-9111

岩沢の「のろしあげ」に参加しながら、自然観察教室を開催します。

- 日時／5月23日(日)午前8時30分集合～午後3時解散
- 場所／岩沢不動尊境内集合
- 講師／井上信夫さん(雪国自然学校)
- 対象者／小学生と保護者
- 申込期限／5月17日(月)
- 参加費／小学生200円、大人500円(保険料含む)
- 問い合わせ／社会教育課

高等学校  
☎82・4335

■問い合わせ／小千谷西高  
会員 池田久子さん

■講師／日本家庭教育学会

■親の愛

■演題／「子どもの自立と

講堂

■会場／小千谷西高等学校

■時30分～3時

■日時／5月22日(土)午後1



一般の方もぜひ  
ご参加ください。

小千谷西高等学校  
PTA講演会



## 図書館だより

図書館 ☎82・2724

図書館ホームページも  
ご覧ください

<http://www.lib.ojiya.niigata.jp/>

「新着図書」コーナーが面白い！  
図書館に入ってすぐの正面に「新着図書」コーナーがあります。ここには毎週100冊、年間約5000冊の本を新しく入れています。

あなたの探していたあの本も、きっと見つかりますよ。

《4月の新着図書》から  
新着図書コーナーにあるのは流行の本ばかりではありません。その中から選りすぐりのおススメ本を、ちょっとご紹介します。



## ■変身 栗林 慧著

世界にひとつしかない「こん虫スナップカメラ」で、虫たちの変身ドラマの様子を連続写真で掲載。虫たちの面白い世界を紹介した写真絵本です。

■ともだちがほしいの 柴田 愛子文 長野 ヒデ子絵  
ふうこちゃんはお引っ越し。でもその仲間とうまく入れません。人で遊ぶのもきらいじゃないけど、「友だちがほしいの！」小さな勇気を描いた絵本です。

## ■住所と地名の大研究 今尾 恵介著

日本では、なぜ住所を頼りに目的地に着けないのか？なぜ由緒ある旧町名が消え、のっぺりとした住所になってしまうのか？「住所」についての徹底分析します。

## ■イニシエーション・ラブ 乾 くるみ著

目次から仕掛けられた大胆な罫、全編にわたる絶妙な伏線、そして最後に明かされる真相は？ただの恋愛ドラマでは終わらない、再読せずにはいられない一篇です。

## ボランティアグループ6月のおはなし会

- 毎週火曜日 午後3時30分～4時  
6月1日、8日、15日、22日、29日
- 毎月第3日曜日 午後2時～2時30分  
6月20日
- 会場／図書館1階おはなしのへや





## 市制施行50周年記念 地域対抗綱引大会

社会体育課 ☎83・0077

- 日時／6月20日(日)、午前9時～
- 会場／総合体育館
- 部門／小学生男子・小学生女子・一般(男女各5人)
- 参加資格／市内に在住または在勤・在学の方
- チーム編成／1チーム10人(選手登録15人以内)とし、体重制限は設けません。中学校区の地域内または同じ職場内で編成してください(チーム数の制限はありません)。選手の複数チームへの登録はできません。
- 参加無料
- 申込／6月7日(月)までに総合体育館内社会体育課へ
- 代表者会議／6月11日(金)、午後7時～、総合体育館



### チャレンジ・トライ・ザ・スポーツ

社会体育課 ☎83-0077

- 日程／6月10日～7月1日(木曜日、計4回)
- 会場／グリーンヒル白山体育室
- 時間／午後7時30分～9時
- 対象／中学生以上ならどなたでも参加できます。
- 講師／市体育指導委員
- 内容／ソフトバレーボール・ユニホック・キンボールなどのニュースポーツ
- 参加料／1人500円
- 申込／参加料を添えて総合体育館内社会体育課へ(当日会場でも受け付けます)

### キッズ燃焼系スクール

社会体育課 ☎83-0077

- 日程／5月19日～7月21日(水曜日、計10回)
- 会場／市民体育館
- 時間／午後4時～5時
- 対象／小学2～4年生
- 講師／市体育指導委員
- 内容／ボールやミニハードルを使った、遊びながらできる運動・ゲーム
- 参加料／1人1,000円
- 申込／参加料を添えて総合体育館内社会体育課または市民会館内社会教育課へ



### ジュニア・アスリートセミナー

社会体育課 ☎83-0077

- テーマ／強くなるためのスポーツ医学～発育期の子どもたちをいかに健全なアスリートにするか～
- 対象／どなたでも参加できます。(小学生は保護者同伴)
- 期日・内容／
- 6月9日(水)  
▽講義「成長期の身体特性とスポーツ外傷」  
▽講師＝根元純一さん(根元整形外科医院院長)
- 6月16日(水)  
▽講演「発育発達と一貫指導」  
▽講師＝若杉透さん(新潟アルビレックスサッカーチーム専務強化部長)
- 6月23日(水)  
▽実技「運動能力を高めるSAQ」  
▽講師＝若杉透さん
- 6月30日(水)  
▽講義「スポーツ栄養学とコンディショニング」

- ▽講師＝上村伯人さん(小出町上村医院院長)
- 会場／サンラックおぢや・総合体育館サブアリーナ(実技)
- 時間／午後7時30分～9時
- 参加無料
- 申込／6月8日(火)までに総合体育館内社会体育課へ



### 岩沢の「のろしあげ」に参加しよう！

函山城狼煙乃会では自然に触れながら岩沢の里山を歩いて、函山城に登り、のろしをあげます。会ではこの「のろしあげ」に参加する方を募集しています。

当日は、出陣式、大名行列も行います。

また、市外や市内各地でものろしがあがり戦国の時代の通信方法が再現されます。

■日時／5月23日(日)午前9時～午後1時30分

■場所／岩沢不動尊境内集合

■その他／出陣式・大名行列があります。昼食は各自用意してください。

■のろしの交信／午前11時、正午

■参加費／大人2000円、子ども無料

■のろしのある地域／岩沢、東山、浦柄、片貝、時水、池ヶ原、真人、内ヶ巻、長岡市、小国町、川口町

■問い合わせ／函山城狼煙乃会事務局阿部

☎86・22008  
岩沢林業会館  
☎86・20002

## 子育てイベント・相談

わんパーク ☎81-7564

## キラキラタイム 手作りおもちゃ

■日時/5月24日(月)午前10時30分～11時

■内容/手で押すと音が出るアンパンマンのおもちゃを作ります。

可愛いおもちゃで一緒に遊みましょう。

■その他/定員40組(申込みはわんパークへ)



## 子育てなんでも相談(個別相談)

■日時/5月31日(月)午前10時～11時30分

離乳食やお子さんの食事に関することでお悩みの方はお気軽にご相談ください。

市栄養士が相談をお受けします。相談を希望する方は28日(金)までに予約をしてください。

(電話可・無料)

■その他/個別相談の時はお子さんをお預かりします。

## 「越後長岡百景」募集

企画財政課 ☎83-3507

「越後長岡百景」は、長岡圏域(長岡市、小千谷市、栃尾市、中之島町、越路町、三島町、与板町、和島村、山古志村、川口町、小国町)にある様々な風景に秘められた人々の感動のワンシーンを公募し、その情景に和歌を添えて発信することで、新たな地域の価値をつくっていく取り組みです。



平成16年12月31日まであなたのワンシーン(情景)を募集しています。応募用紙と応募箱は、市役所、市民会館、図書館、片貝支所、各連絡所、総合体育館、ちぢみの里に設置してあります。どうぞ奮ってご応募ください。

<http://www.hyakkei.com>

■問い合わせ/長岡地域振興局

☎38-2507

## 赤十字救急法救急員養成講習会

健康福祉課 ☎83-3517

不慮の事故や急病に対する、応急手当の知識と技術を身につけませんか。



■日時/6月12日(土)、13日(日)、26日(土)・27日(日)午前9時～午後5時

■会場/総合体育館

講習・実技:大会議室

■内容/心配蘇生法、止血法、ケガ・急病の手当方法など

■対象/満15歳以上一般

■参加費/3,000円

■申込/5月25日(火)までに健康福祉課へ

## 市税等の納期限

- 5月31日(月)
- 国民健康保険税(5月分)
- 介護保険料(5月分)
- 軽自動車税

## 事業所・企業統計調査

## 商業統計調査

## サービス業基本調査

## にご協力をお願いします

6月1日(火)現在で、3つの調査が1枚の調査票で全国一斉に実施されます。調査の対象は、全国すべての民営の事業所です。

この調査は、総務省と経済産業省が実施するもので、統計法に基づいて実施される国の重要な調査です。

集められた調査票は、統計上の目的以外に使用することはありません。

調査の結果は、地域開発計画や都市計画などの基礎資料や、国や地方公共団体における商業の育成、サービス産業の振興など、さまざまな施策や企画を立案する上で重要な基礎資料になります。

5月下旬、調査員が各事業所を訪問し、調査票の記入のお願いに伺いますので、ご協力をお願いします。

■問い合わせ/総務課 ☎83-3506



## 赤十字社員増強運動にご協力を

日本赤十字社では、5月を社員増強運動月間として全国的に運動を展開しています。

災害救援や血液事業などの赤十字事業について理解していただき、一定の社費を納め赤十字の社員になっていただくことをお願いするものです。

社員への加入は、あくまで任意によるものです。

■社員資格/社費を納めてくださる個人・法人

■社費/1世帯500円以上(1000円以上の納入にご協力ください)

■加入手続/各世帯に配布される社費納入封筒に必要事項を記入し、社費を添えて町内会長へお申込みください。

■問い合わせ/健康福祉課へ ☎83-3517

# お知らせ

## Information

小千谷市役所 ☎83・3511(代)  
http://www.city.ojiya.niigata.jp/

### 火の用心!

消防本部 ☎83-0238  
今年に入って、放火(疑いを含む)や不審火の火災が多発しています。

次の点に十分ご注意ください。

#### 放火から身を守るために…

- 家の周りに燃えやすい物を置かない。
- 住宅はもちろん、車庫、物置、空家、自動車に鍵をかける。
- ゴミ出しは収集日の朝に行く。

#### 乾燥期の山火事に注意…

- 特別の場合を除いて、野焼きは禁止されています。
- 山菜採りでのおたばこの投げ捨て厳禁です。

### 男女共同参画地域セミナー

企画財政課 ☎83-3507

男女が共にこれからの暮らしを生き生きと自分らしく過ごすために、身近なところから楽しく考えてみませんか?どなたでも参加できます。



ご夫婦の参加、子育て中の方も大歓迎です。

■日時/6月10日(木) 午前9時30分~11時30分

■会場/市民会館大会議室

■講師/新潟大学教授 齋藤勉さん

■テーマ/共生社会のシニアライフ~新たなチャレンジの季節~

■参加費/無料

■その他/保育ルームあり(1人300円事前予約が必要です)

■申込先/5月31日(月)までに申し込みください。

●市民会館 ☎82-9111

FAX82-9112

●企画財政課 ☎83-3507

FAX82-2789

### 障害者有料道路割引制度の更新

健康福祉課 ☎83-3517

障害のある方の有料道路割引制度が、昨年12月から変更になりました。経過措置として、今までどおり割引証を使った割引も可能でしたが、この割引証が5月31日(月)で使用できなくなりますので、更新がお済みでない方は、更新手続きをしてください。

なお、対象者と車両は現行どおりです。障害の種類(等級など)、車種などによっては、割引を受けられない場合があります。



■申請に必要なもの/

- ・身体障害者手帳または療育手帳
- ・登録を希望する自動車の車検証
- ・運転免許証(本人運転の場合のみ)
- ・お持ちの割引証(今お持ちの方のみ)
- ・ETCカード(ETCでの割引を希望される方のみ)
- ・登録希望車に取り付けられた車載器の「ETC車載器セットアップ申込書・証明書」(ETCでの割引を希望される方のみ)

■申請・問い合わせ/健康福祉課

#### 人口と世帯数(4月30日現在)

男	20,463人	5 出生	15人
女	20,901人	△21 死亡	39人
合計	41,364人	△16 転入	124人
世帯数	12,385世帯	37 転出	116人

#### 事故発生状況(4月30日現在)

	16年4月まで	15年4月まで
件数	57件	67件
死者	3人	2人
傷者	77人	75人

#### 消防本部出動状況(4月30日現在)

	16年4月まで	15年4月まで
火災	18件	9件
救急	473件	445件

#### 気象データ4月

	16年4月	過去10年の平均
平均気温	11.3℃	10.9.0℃
最高気温	28.8℃	27.2℃
最低気温	0.5℃	-2.7℃
降水量月計	57.0mm	108.4mm

小千谷地域消防本部速報値

## 総合計画審議会の市民委員を募集

小千谷市では、「(仮称)第4次小千谷市総合計画」を策定します。この計画は、平成18年度からの10年間の行財政運営の基本方針となるもので、今後小千谷市が推進する施策や新たな課題について策定するものです。

計画の策定は、平成16年度から2年間かけて行います。

市では、市民本位のまちづくりを推進するために、この計画について審議していただく委員のうち、市民委員を公募します。

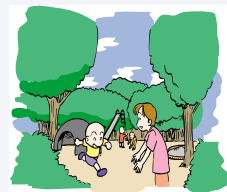
■対象/満20歳以上の小千谷市民で、小千谷市のまちづくりに意欲のある方

■募集人員/若干名 ■任期/2年

■申込期限/5月31日(月)

■その他/申込用紙は企画財政課ほか各施設窓口にあります。(小千谷市ホームページからもダウンロードできます)

■問い合わせ/企画財政課 ☎83-3507





## 小千谷を描く No.248 鯉のぼり

4月22日サンプラザ裏の駐車場に来てみました。鯉のぼりが4月とは思えぬ暑さの中でぶらさがっていました。市民の好意の寄贈による鯉のぼり、その一つずつには親の願い、おじいちゃん、おばあちゃんの愛と男の子に託す願いがこめられていることでしょうか。この主人公の男の子は現在どのように育っているのでしょうか。

それにしても4月としては異常な暑さ、私も鯉のぼりのように口をパクパク。泡の出るシャッコイ飲み物が欲しくなるようでは、この俺もあんまい育ち方をしてなかったようです。ちなみにこの日我が家の温度計は28度。真夏のような日です。  
(絵と文は西脇正久さん)

### 表紙

4月中旬船岡公園の山頂広場では、満開の桜の下で、子どもたちが楽しそうに遊んでいました。わずかに桜の枝を揺する風ももう暖かく、早くも上着を脱いで半袖になった子どもの姿も見られました。

### 編集後記

「今年の桜はいいね…」そんな言葉が市内のあちこちで聞かれました。「小千谷市の50周年を祝うのにふさわしい春かも…」なんて思ったのは編集室だけだったでしょうか。

「農都共生事業」、県指定文化財の「郡殿の池」や「五辺の水辺」など自然豊かな小千谷を象徴する記事が並びました。これまで市制50周年50人に聞きましたのコーナーでも若い方からも、これからも残して欲しいものとして、「小千谷の自然」と言う答えが多いことに驚かされました。小千谷の自然を大切にしながら、これを生かして行く取り組みが今新たに始まるつとめています。